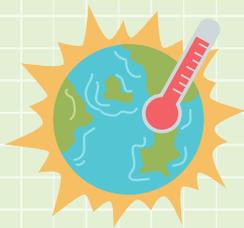




「気候変動」をカードで読み解くワークショップ

小学生(高学年)
中学生・高校生
大学生・市民
向け

気候変動 ミステリー



授業で困ってませんか？

- 授業で地球温暖化や気候変動について教えたいけど、どうすればいい？
- 子どもたちに気候変動について、主体的に学ばせたいけど、いい学習プログラムってある？
- 身近な事例を取り上げて気候変動を学ばせたいけど、いい方法がないかな？



無料 プログラムで解決!

- ワークショップ「気候変動ミステリー」は、小学校の高学年や中学校の「総合的な学習の時間」、高校の「総合的な探求の時間」で、気候変動について学べるワークショップ形式のプログラムです
- ワークショップ形式で、参加者が謎（ミステリー）を解きながら、気候変動の影響の複雑さや私たちの暮らしとの関わりを理解することができます
- 学習プログラムは**無料**です。プログラムを実施できる専門の講師を学校に出前事業として派遣します



児童・生徒・学生を対象に

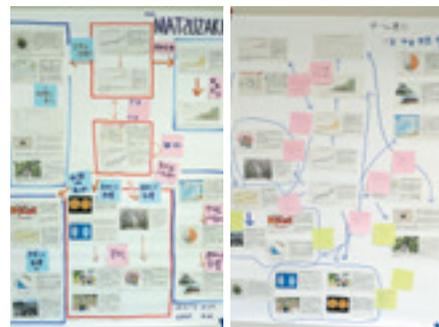
小学校高学年から、中学生、高校生、大学生までを対象として、総合的な学習の一環としてとりくむことができます。

親子のワークショップに

地域づくりを脱炭素の視点で考える市民参加のワークショップに活用できます。

多様な人々の出会いづくりに

市民や企業、行政など多様な主体がワークショップを通して、気候変動の複雑さの共通理解につながります。



研修の流れ

事前打ち合わせ

- 対面・オンラインのいずれの方法でも可能です。
- 参加者の属性やご依頼者のご希望などをお伺いし、研修に反映します。
- 会場の準備や必要な備品、研修当日のスケジュール等を調整します。

連絡・調整

- 必要に応じて、電話等で追加の調整をします。

研修当日

会場準備 (15分)	● 会場準備
導入 (10分)	● ファシリテーター自己紹介 ● イントロダクション
実施 (60分)	● グループワーク実施
振り返り (30分)	● ゲーム結果の振り返り ● 参加者の気づきや学びをシェア ● 補足的な情報提供 ※本ゲームの重要なパートです。
閉会 (5分)	● 主催者様からのご挨拶



研修の様子



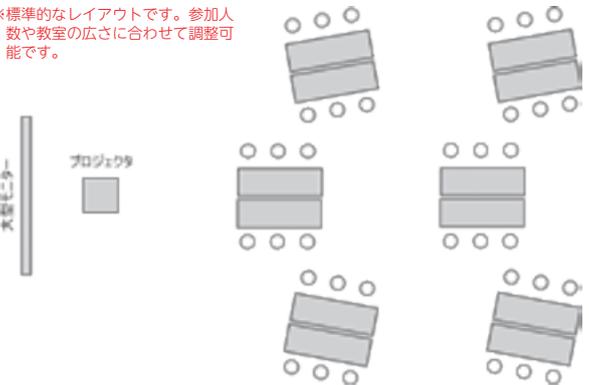
参加者どうしがコミュニケーションをとりながら、ミステリーを解いていきます。



様々な事象がどのように関係しているか、全体でシェアすることで理解が深まります。

会場の構成 (例)

※標準的なレイアウトです。参加人数や教室の広さに合わせて調整可能です。



- 模造紙 (788×1,091mm) を広げてグループワークができる机をご用意ください。
- 研修に必要な備品をご用意ください (机: グループ数分、椅子: 実施人数分+2脚、ホワイトボード: 1台、スクリーン: 1張、プロジェクタ: 1台)。
- 上記にかかわらず、実施できる場合があります。ご相談ください。

出前授業 の要件

- 対象 小学生 (高学年)、中学生、高校生、大学生、成人
- 実施時間 約90~120分 (導入・ワークショップ実施60分、発表・振り返り30~60分)
※振り返りやまとめの時間によって、実施時間は前後します。
- 実施人数 5~50名程度 (要相談)
- 費用 無料 (ただし、講師の出張旅費については実費をいただく場合があります)
- 申し込み 原則、実施予定の2か月前までにお問い合わせください。

お問合せ
ご相談

公益財団法人しまね自然と環境財団 松江事務所 (エコサポしまね)
TEL: 0852-67-3262 FAX: 0852-67-3787 E-mail: eco@nature-sanbe.jp
〒690-0887 松江市殿町8-3 タウンプラザしまね2階

お待ちしております

